

## 平成 29 年度 日本体育・スポーツ経営学会第 2 回理事会

期日：2018 年 1 月 27 日（土）11：00～12：35

会場：早稲田大学早稲田キャンパス高田牧舎 2F 会議室（南門前）

出席：柳沢、中路、木村、清水、中西、西原、作野、永田、松岡、天野、出口、行實、小山、朝倉、  
嶋崎（監事）、林田（幹事）、永谷

欠席：藤田、武隈、藤井、松永、齊藤、長積、川邊、谷藤、横山、高岡、川崎（監事）

### I. 報告事項

(1) 第 41 回学会大会〔平成 30 年 3 月 17～18 日（土・日）、北翔大学〕への広告協賛について

学会大会実行委員会委員長の永谷会員から広告協賛依頼書が配布され、各理事で企業や所属する大学に打診していくことが確認された。なお、当依頼書は 2 月 16 日までを目途に永谷会員に提出することが確認された。

また、清水理事から広告協賛の状況を事前に把握する必要性が提案されたことから、第 42 回学会大会の広告協賛については、中西理事長が 11 月頃に広告協賛の状況について理事・役員に問い合わせを把握しておくことが確認された。

(2) 第 43 回学会大会〔2019 年度；2020 年 3 月 14（木）～20（水）日の 2～3 日間開催〕の会場校の検討状況について

中西理事長から、第 43 回大会の開催地域候補について報告があり、開催場所は西日本ブロックとなっているが、ICSEMIS の開催場所や開催時期を考慮する必要があることが確認された。今後は、学会大会運営委員会にて開催地候補を検討し、最終的な決定については、第 3 回理事会にて諮ることが確認された。

(3) 研究倫理規定等の整備を含む「投稿規程」等の改定について

中西理事長から、「投稿規程」と「論文審査の申し合わせ」の改定案が配布され、改定内容が確認された。改定内容の審議については、第 3 回理事会にて行った上で、総会に諮ることが確認された。なお、本理事会に欠席者がいたことから、理事・役員に対して事務局から当該ファイルの電子データを送付することが確認された。

(4) 「ICSEMIS 開催に向けた検討事項回答票」について

中西理事長から、2020 年開催予定の ICSEMIS 国際会議に本学会として協力すること、ならびに当該会議に派遣する運営員を中西理事長としたことが報告された。ただし、現時点では具体的な開催時期・場所の未決定など不確定要素が多いため、今後は具体的な内容決定を見ながら、運営委員を変更する可能性も視野に入れておくことが確認された。

(5) 「学会大会の開催に関する規程」の改正について

中西理事長から、学会大会運営委員会において、①学会大会の開催期間を基本的に 2 日間とすること、②理事以外の学会員が学会大会の主管校となる場合は理事会企画シンポジウムを原則化することを検討していることが報告された。これらの内容については、第 41 回学会大会の状況や反省などを踏まえながら、学会大会運営委員会を中心に次年度に継続審議していくことが確認された。

(6) J-Stage 運用開始（平成 30 年 1 月 18 日）に向けた表紙作成について

中西理事長から、機関誌の 1 巻～27 巻が 1 月 18 日付で J-Stage に掲載されたことが報告された。掲載に際して、1 巻～20 巻までの表紙データを作成する必要が生じたため、理事長判断のもと広報委員会委員長の朝倉理事が業者に依頼し、表紙を作成したことが報告された。

### II. 審議事項

(1) 学会賞・奨励賞選考委員会の組織化について

中西理事長から、学会賞の推薦が 2 件あったため、学会賞・奨励賞選考委員会を理事長の判断のもと 5 名以内で構成することが提案され、承認された。

また、中西理事長から、学会賞・奨励賞の候補論文（または著書）の推薦文書において、著書を推薦する場合における著書の購入主体が明記されていなかったことから、著書の推薦があった場合、当該著書を推薦者に購入してもらうことが提案された。審議の結果、推薦数の減少が危惧されることから、これらの事項については、次年度に継続審議することとなった。

なお、本年度の著書の購入については、選考委員が個人的に立て替えて購入した後に、事務局に領収書を送付して、立替金を受け取ることが確認された。また、購入図書については、審査料として選考委員に贈呈することも確認された。

(2) 会則の改正（賛助会員）について

中西理事長から、会則において賛助会員の会費が 1 口 1 万円と表記されていたことから、賛助会員会費を「年額 1 口（2 万円）以上」に変更することが提案され、承認された。それらの変更に伴い、清水理事から、広告

協賛金が 5 万円などの奇数金額だった場合、1 万円は学会大会への協賛金として学会大会会計に、4 万円は学会本部会計に計上することが提案され、承認された。なお、今期の学会大会に関しては、従来通りの広告協賛金の計上方法をとることが確認された。

(3) 平成 29 年度 日本体育・スポーツ経営学会「総会資料」について

中西理事長から平成 29 年度活動報告および平成 30 年度事業計画の報告がなされた。各委員会における活動状況と事業計画の確認を行い、修正を加えて理事会および総会に報告することになった。

(4) その他

実践対応委員会委員長の作野理事から、研究集会開催の効率化を図るために運営指針や手順などの開催マニュアルの作成を検討していることが確認された。

また、中西理事長から第 3 回理事会は 3 月 16 日（金）16:00～18:00 に北翔大学 PAL ボードルームにて開催予定であることが確認された。